

林業・木材産業国際競争力強化総合対策 <一部公共>

【令和6年度補正予算額 45,852,821千円】

<対策のポイント>

林業・木材産業の体质強化や国内需要の拡大に向けて、原木・木材製品等の生産体制の強化、林業イノベーションの推進、非住宅分野等における木材製品の消費拡大、日本産木材製品等の輸出拡大、林業の担い手の育成・確保等を支援します。

<事業目標>

- 国産材の供給・利用量の増加（34百万m³ [令和5年] → 42百万m³ [令和12年まで]）

<事業の内容>

1. 林業・木材産業の生産基盤強化 <一部公共>

路網整備、高性能林業機械の導入、再造林の低コスト化、木材加工流通施設の整備等を支援します。

2. 林業のデジタル化・イノベーションの推進

森林資源情報のデジタル化を支援するとともに、林業機械の自動化・遠隔操作化技術、木質系新素材の開発・実証を支援します。

3. 建築用木材供給・利用の強化（木材製品の消費拡大対策）

JAS構造材の建築物への利用実証や供給体制構築、CLTを用いた非住宅建築物の実証、木造公共建築物の整備等を支援します。

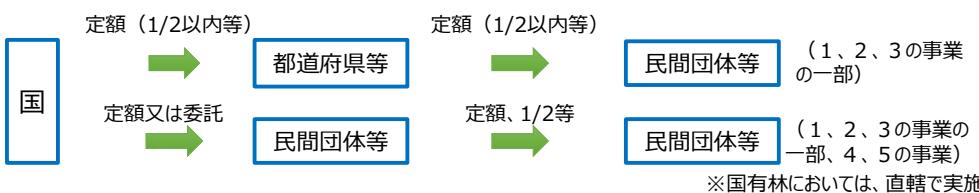
4. 木材需要の創出・輸出力の強化（木材製品等の輸出支援対策）

日本産木材製品のプロモーション活動、輸出先国のニーズや規格・基準に対応した製品・技術開発や性能検証、特用林産物の輸出に向けた課題解決の取組を支援します。

5. 林業の担い手の育成・確保

新規就業者への体系的な研修、労働安全衛生装備・装置の導入等を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

林業・木材産業の生産基盤強化

- 木材製品の国際競争力の強化に向けた合板・製材・集成材工場等の大規模・高効率化、低コスト化、高付加価値化等のための木材加工流通施設の整備
- 原木の低コストかつ安定的な供給のための路網整備、高性能林業機械の導入、搬出間伐の実施 等



木材加工施設の整備

路網の整備

林業のデジタル化・イノベーションの推進

- 路網整備や施業集約化を省力化・効率化する森林資源情報のデジタル化
- 林業の安全性・生産性の向上に資する林業機械の自動化・遠隔操作化技術の開発・実証 等



伐倒の遠隔操作化

建築用木材供給・利用の強化（木材製品の消費拡大対策）

- 非住宅分野等における木材製品の消費拡大に向けた
- JAS構造材の実証的な活用
- CLTを活用した設計・建築等の実証
- 木造公共建築物の整備 等



CLTを活用した
設計・建築実証

木材需要の創出・輸出力の強化（木材製品等の輸出支援対策）

- ターゲット国での市場実態等の調査・分析
- 日本産木材製品の認知度向上
- 付加価値の高い木材製品の輸出促進に向けた輸出先国のニーズや規格・基準に対応した製品開発・性能検証 等



輸出先国の規格・
基準に対応した性
能検査

林業の担い手の育成・確保

- 新規就業者が効率的な技術等を学ぶための体系的な研修
- 労働安全衛生装備・装置の導入 等



労働安全研修

[お問い合わせ先] 林野庁計画課 (03-6744-2082)

林業・木材産業国際競争力強化総合対策のうち 林業のデジタル化・イノベーションの推進

【令和6年度補正予算額 450,000千円】

<対策のポイント>

原木供給力の強化のために、林業の生産性・収益性・安全性の向上に向け、森林資源情報のデジタル化を支援とともに、林業機械の自動化・遠隔操作化技術、新たな木材需要を創出する木質系新素材の開発・実証を支援します。

<事業の内容>

1. 原木供給力の強化に向けた森林資源情報のデジタル化

路網整備や施業集約化を省力化・効率化するため、森林資源情報や地形情報を高精度に把握する取組を推進し、国産原木の供給力を強化します。

2. 林業機械・木質系新素材の開発・実証

① 林業機械の開発・実証

以下の事業を支援することで、林業の安全性や生産性の向上をより早期に実現し、国産原木の供給力を強化します。

- 伐倒・集材等の素材生産や造林作業の自動化・遠隔操作化等に向けた林業機械の開発・実証、事業規模での実証・改良
- 森林作業の安全性・生産性の向上に資するソフトウェア・機器の開発・実証
- 森林内の通信環境の確保に向けた通信技術・機器等の開発・実証

② 木質系新素材の開発・実証

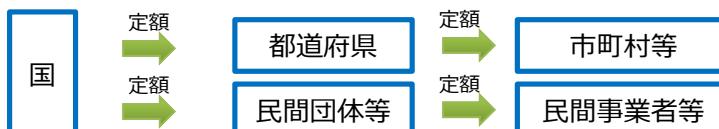
ア 開発・実証への支援

以下の事業を支援することで、国産材の需要拡大につなげます。

- 化石資源由来プラスチックを代替する木質系新素材の開発・実証
- 木材等の成分の高機能化・高付加価値化

イ 改質リグニンの事業展開に向けた実現可能性調査

<事業の流れ>

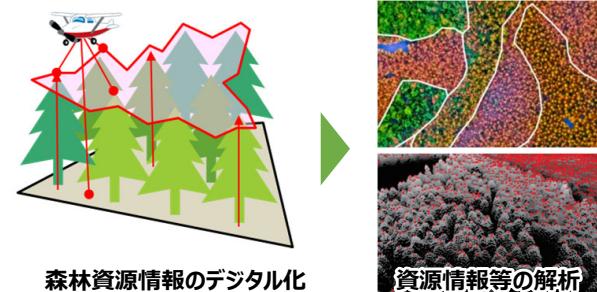


(1の事業) ※国有林においては、直轄で実施

(2の事業) ※2の②イは民間団体等へ委託

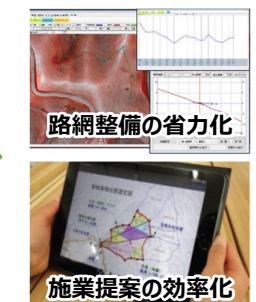
<事業イメージ>

1. 原木供給力の強化に向けた森林資源情報のデジタル化



森林資源情報のデジタル化

資源情報等の解析



2. 林業機械・木質系新素材の開発・実証

① 林業機械の開発・実証

② 木質系新素材の開発・実証

③ 化石資源由来プラスチックを代替する新素材の開発・実証

④ 高機能化・高付加価値化



化石資源由来プラスチックを代替する新素材の開発・実証
高機能化・高付加価値化



改質リグニンの事業展開に向けた実現可能性調査

[お問い合わせ先]

(1の事業) 林野庁計画課

(03-6744-2339)

(2の事業) 林野庁研究指導課

(03-3501-5025)